

令和4年度 仙台市業務改革（BPR）支援業務委託 公募型プロポーザルに関する質問と回答

番号	質問項目	質問内容	回答
1	企画提案書	企画提案書の頁数に上限はあるか。	頁数に上限はありません。 なお、募集要領（P4_8 特定方法）に記載のとおり、ヒアリングにおける説明時間を15分としておりますので、ご注意ください。
2	仕様書 (P1_6 業務内容)	「(2) 業務分析」の実施に際し、当該業務の実施プロセスに関する資料（各課の業務に関するマニュアル・引継ぎ資料等）について、ヒアリング前に各課から貸与いただくことは可能か。	本市が受注者の業務遂行に必要と判断した資料（業務マニュアル・引継ぎ資料等）については、可能な範囲で提供させていただきます。
3	仕様書 (P1_6 業務内容)	「(3) 改善施策（案）の検討」における（※）にある「次年度以降の展開」とは具体的に何を指しているものか。本業務のBPRで提示する改善施策（案）や新業務プロセスを、次年度以降調査対象業務に適用するという認識でよろしいか。	「次年度以降の展開」については、将来的な業務集約化等も見据え、例えば、本業務委託で指定する業務と同一のシステムにより処理を実施している他の業務の状況等も踏まえ、指定業務単独ではなく、全市的な観点からBPRの効果を最大化するための提案についても、可能な範囲で検討いただきたいというものです。
4	仕様書 (P1_6 業務内容)	「(4) 新業務プロセスの定義・移行計画等の作成」における優先順位付けの視点については、仕様書に記載されているとおりの順序で優先順位をつけるということではなく、あくまで「(3) 改善施策（案）の検討」で検討した複数の改善施策についての優先順位付けの視点であるという認識でよろしいか。	ご指摘のとおりです。 「(3) 改善施策（案）の検討」で検討した複数の改善施策について、「優先順位付けの視点」を踏まえ、総合的に評価をいただき、実施効果が高く見込まれる施策順に提案いただくことを想定しております。